

那珂川町から全国へ発信!

NHK  
ラジオ第1

# 「文芸選評」「歌の日曜散歩」

## の公開生放送を開催



文芸選評・短歌『栃木の風土を詠む』（入選作品抜粋）※敬称略  
解禁の間近となりて那珂川に清掃ボランティアの人ら集まる  
閉店の相次ぐ那須の街中を電線地中化の重機うごめく  
木訥な語りの耳に残りて立松和平はわれに生きつぐ  
藤田 和夫  
石澤 千代子  
五月女トミノ



那珂川町合併5周年記念事業として、NHK宇都宮放送局と共催で、NHKラジオ第1放送「文芸選評」と「歌の日曜散歩」の公開生放送が、5月15日と16日に馬頭総合福祉センター集会所で開催されました。

2日間に渡り、町内外から集まった計340名の観覧者の皆さんは、普段、見ることが出来ないラジオ放送の現場や生放送の雰囲気、当初は緊張した面持ちでしたが、アナウンサーの軽快な話術で緊張もほぐれ、ラジオなので顔が映らないこともあつてか、次第に大きな笑い声で番組を盛り上げていました。



15日の「文芸選評」では、全国各地のリスナー（聴取者）から寄せられた短歌の入選作品を司会の鎌田正幸アナウンサーと坪郷佳英子さんが紹介し、選者の篠弘さんが講評しました。

また、生放送終了後、引き続き、翌々週の29日放送分も収録、お題である「栃木の風土」を詠んだ短歌12首が紹介され、その中に、当町在住の方の3作品も選ばれました。

当日、会場の中にいた入選者は、直接、選者の篠先生から講評を受けることができ、大変参考になったと好評でした。

16日の「歌の日曜散歩」では、地元栃木に縁のある船村徹さんや渡辺貞夫さんなどの曲を中心に選曲され、リスナーからは、栃木県や那珂川町の思い出話のお



便りが多く寄せられました。

曲の合間の「我が家の料理」コーナーでは、北向田出身で現在、鹿沼市在住の西村春子さんによる「マフィン私流」と題したお菓子の作り方が披露され、会場の皆さんに振舞われました。

最後に那珂川町出身の工藤慎太郎さんの曲「2つで1つ」が流れ、観覧者の盛大な拍手の中で、生放送が無事終了しました。



南町若衆による神輿



笛作り教室 (旧谷川小)

# 花の風まつり

## 花の香りと新緑の風にのって

### 第8回 花の風まつり

今年で8回目を迎えた「花の風まつり」が、4月29日から5月5日まで町内各地で開催されました。

今年も、天候にも恵まれ、町内外から大勢の方が各イベント会場に訪れました。

旧谷川小学校では、竹や塩ビ管を使った笛作り教室やマイカップづくり教室のほか、ミニコンサートや作品展などさまざまな催しが行われ、多くの子どもたちや親子連れなどが楽しく過ごしていました。

道の駅ばとうでは、町商工会青年部有志によるイノシシの骨からスープを作った特製「猪骨ラーメン」が1日限定で販売され、売れ行きも上々のうちに完売しました。

また、5月1日から3日にかけて、静神社例大祭「たけのこ祭り」が開催されました。今年の当番町は南町で、太鼓の音とともに町内渡御が行われました。



マイカップづくり (旧谷川小)



ソウル・ポップス・コンサート(もうひとつの美術館)



いなかCafe (浄法寺)



Wachi Cafe (北向田)



猪骨ラーメン (道の駅ばとう)



Renさんによるケーナ演奏 (乾徳寺)



繭工芸 (大山田下郷)



第14回春の陶器市 (小砂)



お抹茶接待 (馬頭広重美術館)